

この度は、新日軽の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
正しい施工をしていただく為このマニュアルをお読みください。
施工完了後はお施主様へお渡ししてください。

工事店様へのお願い

新日軽のアルミ製品は、JISの表面処理規定を、十分クリアーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異状腐食をおこし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点に注意してください。

- (1) モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- (2) モルタルやコンクリートの抽出液が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。
抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
- (3) モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、

塩化カルシウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。

- (4) 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- (5) アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- (6) 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
 - みだりに改造等の仕様変更は避けてください。
 - 施工終了後、マニュアルは施主様へお渡しください。

施工上の注意

- 商品の施工については必ず組立施工マニュアルに従ってください。
また、施工完了後にマニュアルを施主様にお渡しください。
- 電動式の場合は、「ニューウイングゲート電動ユニット取付けマニュアル (ME-1405)」も併せてご参照ください。

- △注意** アームの引き下げは、連結バー・扉の取付け直前に行ってください。
- △注意** 扉の切り詰め、柱の改造等は絶対に行わないでください。
- △注意** 安全ストッパーを確実に掛けてから、扉の取付け取り外しを行ってください。
アームが跳ね上がり大変危険です。

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

このマニュアルに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

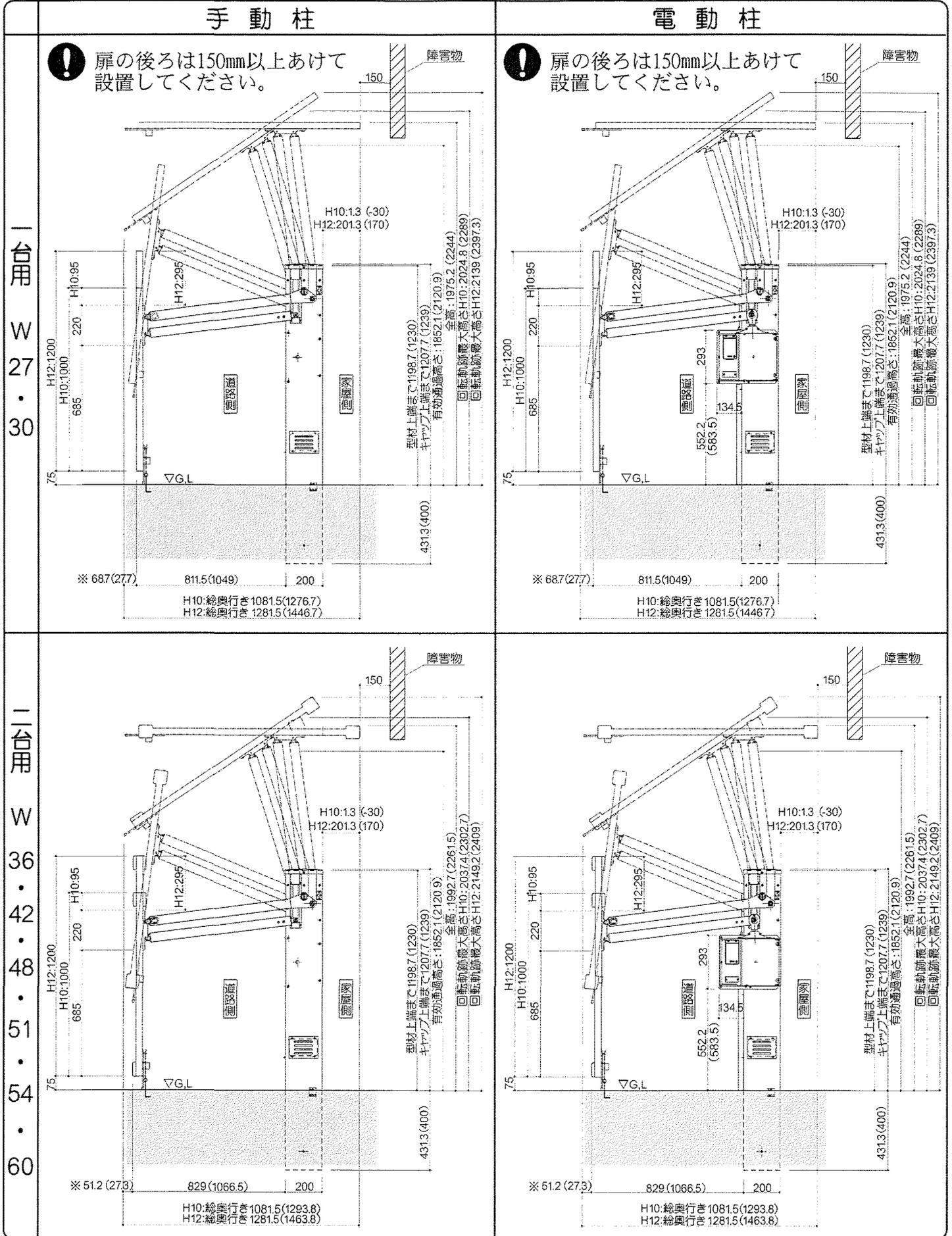
絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が負傷する危険や物的損害の発生することを表しています。		「必ず行なっていたいただくこと」を示しています。

梱包明細

名	称	内 容
柱本体	柱 R	柱R：①、取付マニュアル：①、お客様手引き：①
	柱 L	柱L：①
アームセット	標準柱用	アームセットR：①、アームセットL：①、アーム取付ビスセット：①、(M6×14トラス：⑧、M4×16トラス：⑧、M12×150六角ボルト：②)、 本体支持金具セット：①
	ハイルーフ柱用	アームセットR：①、アームセットL：①、アーム取付ビスセット：①、(M6×14トラス：⑧、M4×16トラス：⑧、M12×150六角ボルト：②)、 本体支持金具セット：① フック棒セット：①
扉本体		扉本体：①
連結バー		連結バー：①

柱側面納まり図

()内の寸法はハイルーフを示します。

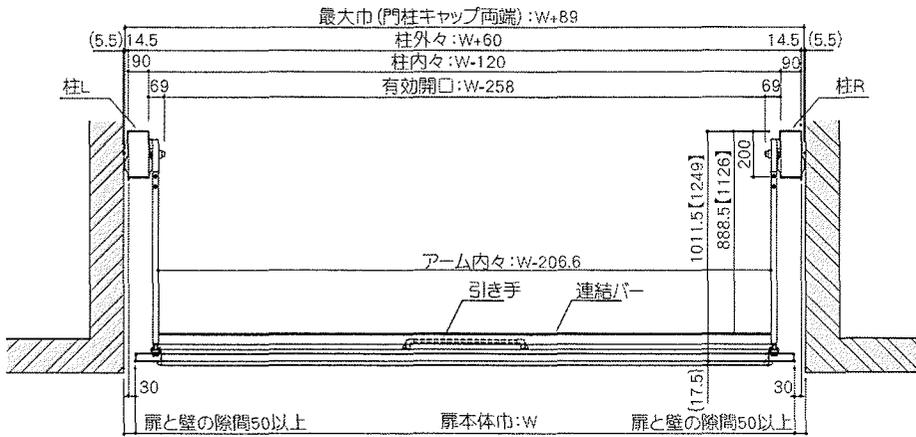


※印寸法は開閉時の扉のゆれや設置状況によって変動する場合があります。
 障害物などがある場合は50mm程度余裕をとってください。

平面納まり図・正面図

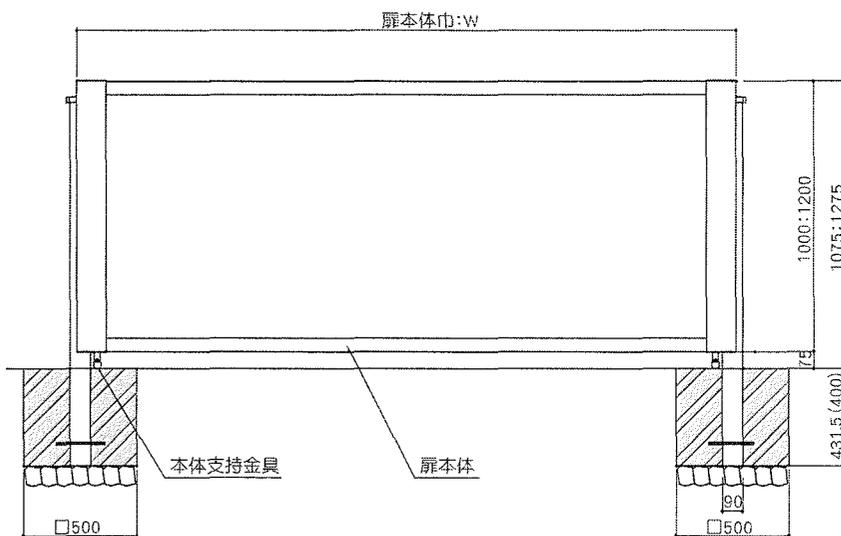
※【 】内の寸法はハイライフを示します。
 ※{ }内の寸法はワイドタイプを示します。

■ 手動(標準タイプ・ハイライフタイプ)



! 柱の前に障害物がある場合、最低下記寸法はあけてください。メンテナンスができなくなります。

注) 扉開閉時に左右に扉がふれる事があります。必ず扉左右のチリは、50mm以上離して設置してください。



手動タイプ本体寸法

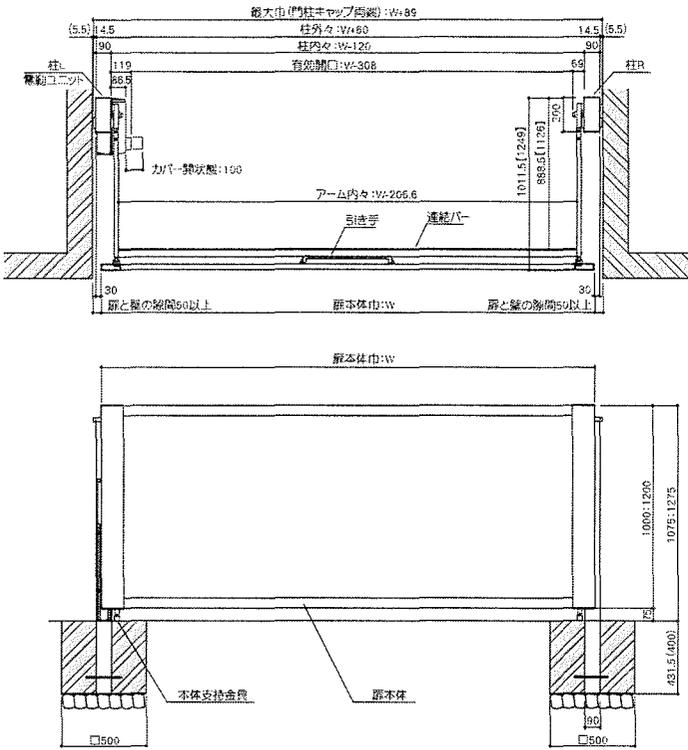
単位mm

車台数	1 台用				2 台用			
	27	30	36	42	48	51	54	60
サイズ	27	30	36	42	48	51	54	60
扉本体巾	2600	2900	3500	4100	4700	5000	5300	5900
有効開口	2342	2642	3242	3842	4442	4742	5042	5642
アーム内々寸法	2393.4	2693.4	3293.4	3893.4	4493.4	4793.4	5093.4	5693.4
柱内々寸法	2480	2780	3380	3980	4580	4880	5180	5780
最大巾	2689	2989	3589	4189	4789	5089	5389	5989

■ 電動(標準タイプ・ハイルーフタイプ)

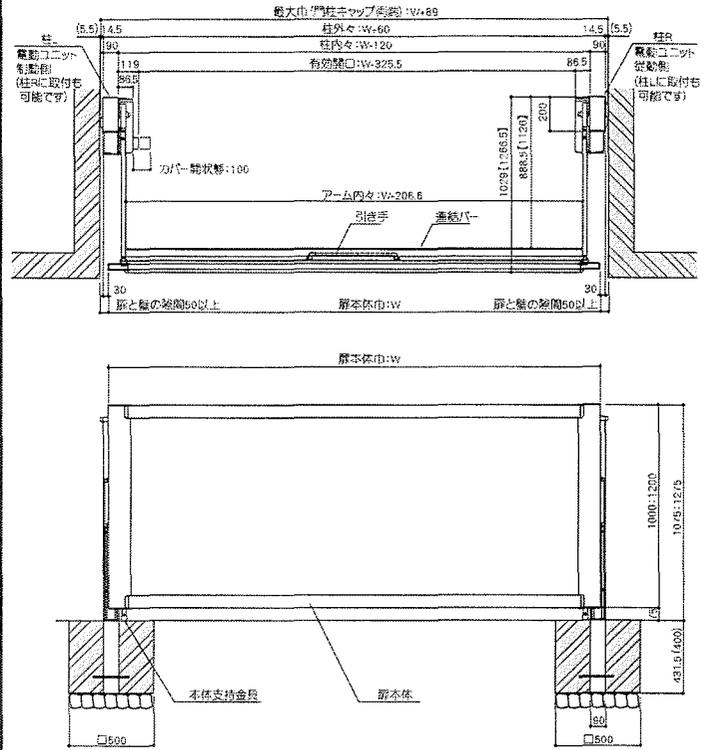
注) 電動一台用片側駆動の場合、アームの動きにズレが生じる事がありますが、性能上問題ありません。

一台用 (W:27.30)



電動ユニットは柱Rへ取付けることもできます。
詳しくは電動ユニット取付けマニュアルをご覧ください。

二台用 (W:36~60用)



電動ユニット制動側と従動側(スイッチ付とスイッチ無し)は
左右入れ替えることができます。
詳しくは電動ユニット取付けマニュアルをご覧ください。

注) 扉開閉時に左右に扉がふれる事があります。
必ず扉左右のチリは、50mm以上離して設置してください。

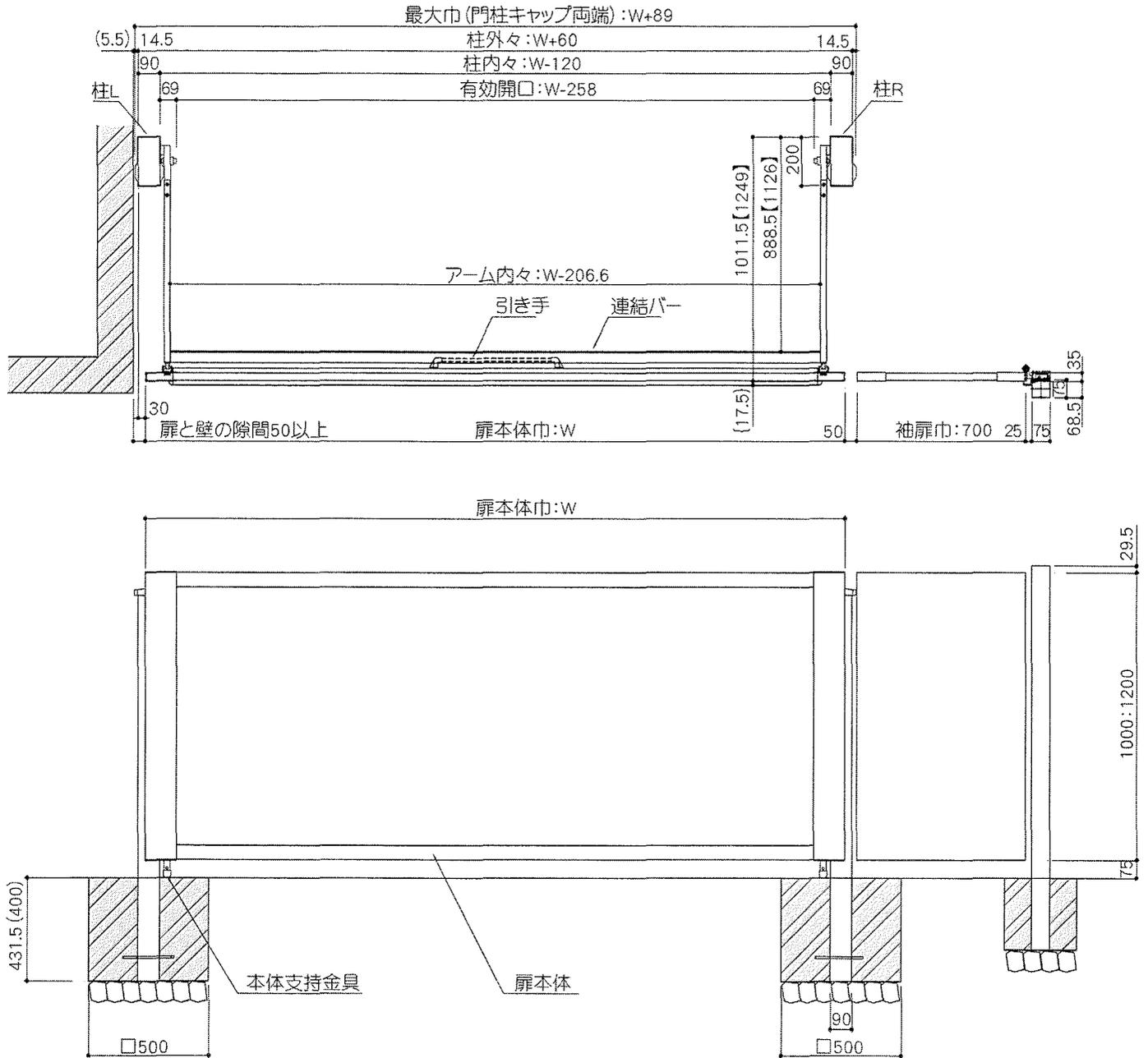
電動タイプ本体寸法

単位 mm

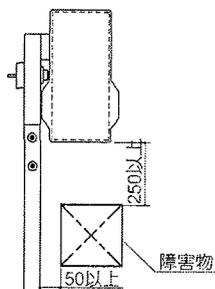
車台数	1 台用				2 台用			
	27	30	36	42	48	51	54	60
サイズ	27	30	36	42	48	51	54	60
扉本体巾	2600	2900	3500	4100	4700	5000	5300	5900
有効開口	2292	2592	3174.5	3774.5	4374.5	4674.5	4974.5	5574.5
アーム内々寸法	2393.4	2693.4	3293.4	3893.4	4493.4	4793.4	5093.4	5693.4
柱内々寸法	2480	2780	3380	3980	4580	4880	5180	5780
最大巾	2689	2989	3589	4189	4789	5089	5389	5989

※ 袖扉を設置する場合は、下記納まりを参照し、袖扉取付説明書(袖扉内)の組立方法に従い取付けて下さい。

■ 手動-袖扉付納まり図(標準タイプ・ハイルーフタイプ)

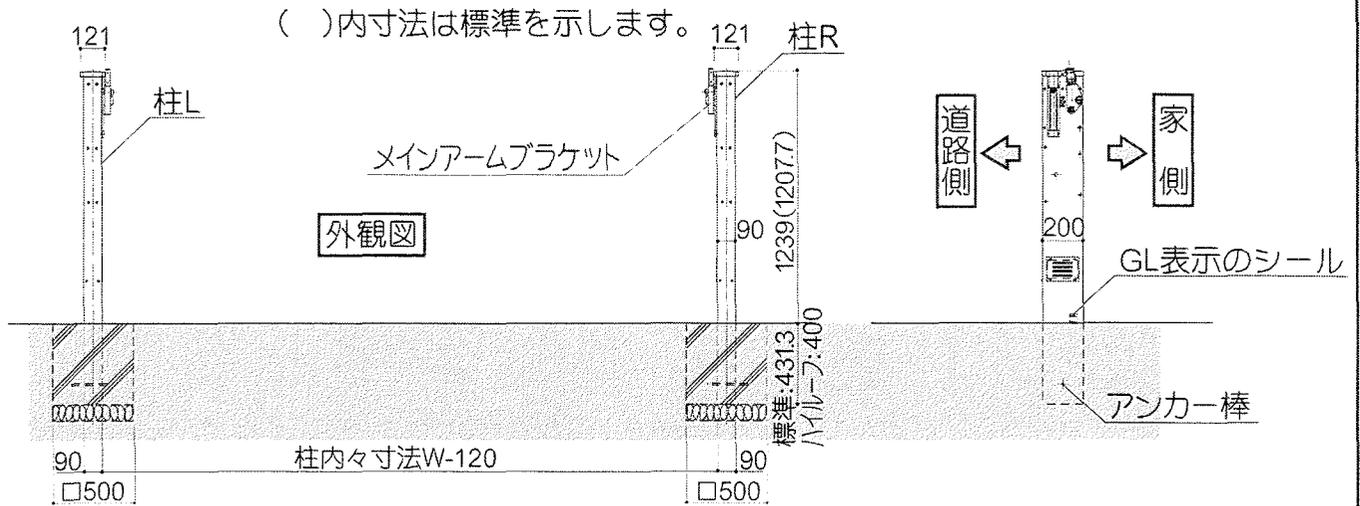


柱の前に障害物がある場合、最低下記寸法はあけてください。メンテナンスができなくなります。



注) 扉開閉時に左右に扉がふれる事があります。必ず扉左右のチリは、50mm以上離して設置してください。

1. 柱の埋込み



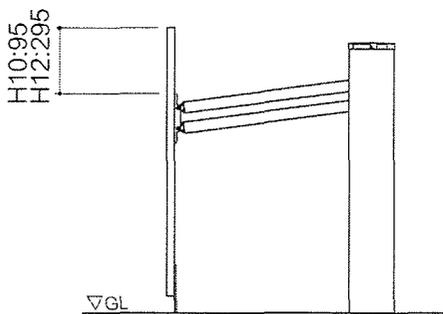
- 前ページの納まりを参考に基礎用の穴を掘り、割り栗石を埋めてください。
- 柱にアンカー棒を差し込み基礎穴に建て込んでください。
- 埋込み位置、高さ、垂直度、水平度を調整し垂木などで固定し、コンクリートを流し込んでください。

施工時の注意

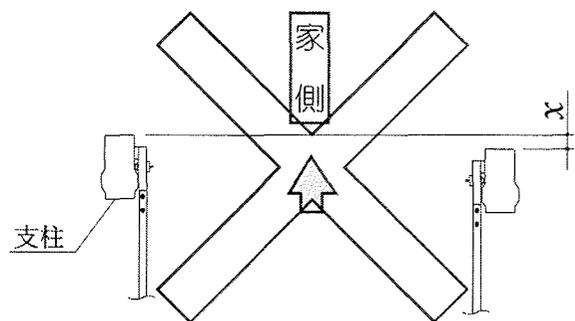
- ❗ 必ず基礎用穴に柱を建て込んでからコンクリートを流してください。柱内部にコンクリートが入ったり、下部を切り詰めると扉の開閉ができなくなります。
- ❗ 支柱の埋込み位置・高さ・垂直度・水平度を十分に調整してください。調整が不十分な場合、扉の作動に支障が生じる事があります。

注意

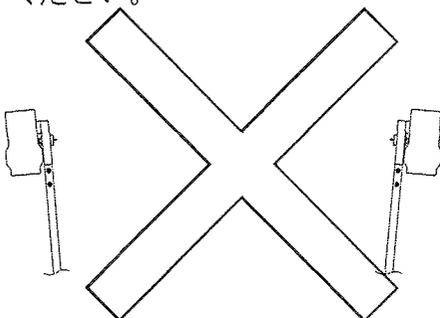
扉とアームの取付け位置は、必ず守ってください。



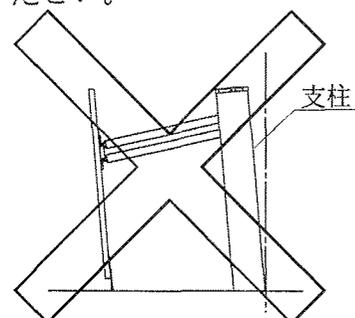
- ❗ 左右の支柱が前後にずれないように施工してください。(x寸法が0であること)



- ❗ 左右の支柱が平行になる様施工してください。



- ❗ 左右の支柱を必ず垂直に施工してください。

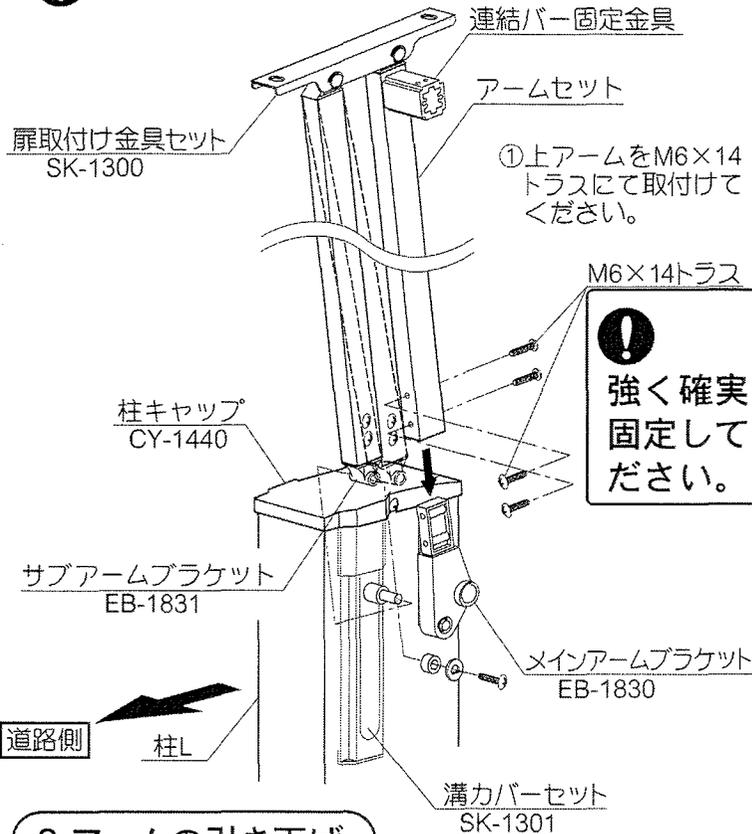


2.アームの取付け

- アームセットの梱包をとり、各組立ビスにてメインアームブラケット、アームブラケットをそれぞれ取付けてください。



アームには左右があります。



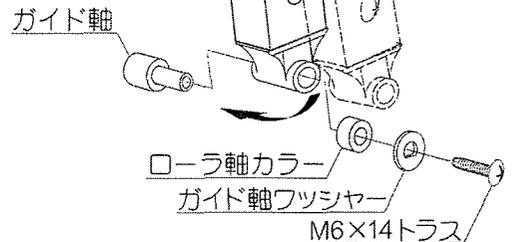
①上アームをM6×14トラスにて取付けてください。

! 強く確実に固定してください。

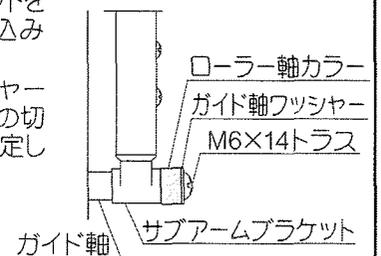
サブアームブラケット取付け部詳細図

② ローラー軸カラーをいったん外しサブアームブラケットを固定してください。

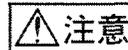
- アームを内側に押しやります。



- サブアームブラケットをガイド軸に差し込みます。ガイド軸ワッシャーはガイド軸先端の切欠溝に合わせ固定してください。



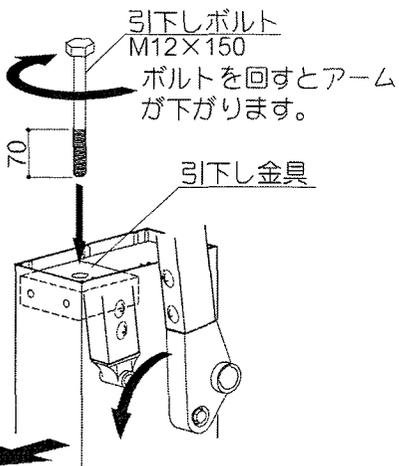
サブアームブラケット納まり図



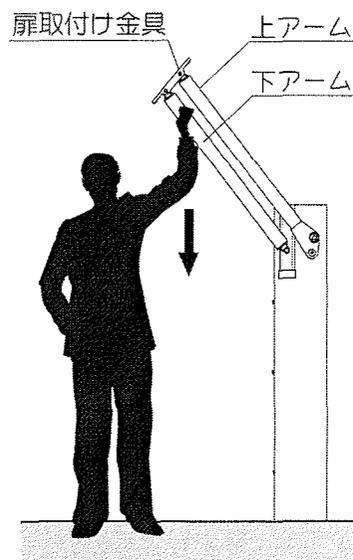
注意 ローラー軸カラーは、サブアームブラケットの外側に付きます。

3.アームの引き下げ

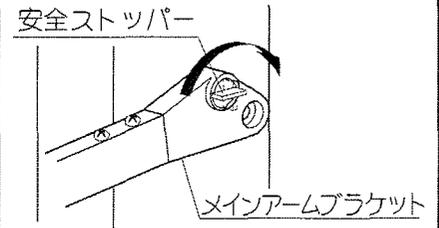
① コンクリートが固まったことを確認し柱キャップを取外し、支柱内部にある引下し金具に引下しボルトを取付けて最後まで締込んでください。(ボルト中間の回り止めの位置まで締めてください。)



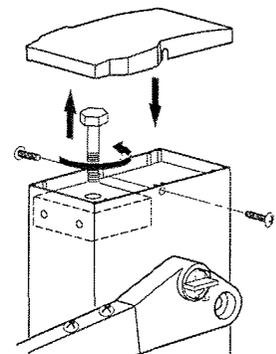
② ボルトが約70mmほど入ったら下アーム側をつかみ、下へ引き下ろす様にしてアームを引き下げてください。



③ **!** アームが引下ろせたらメインアームブラケットについている安全ストッパーを押回し、柱に取り付けているストッパー穴へ確実にロックしてください。

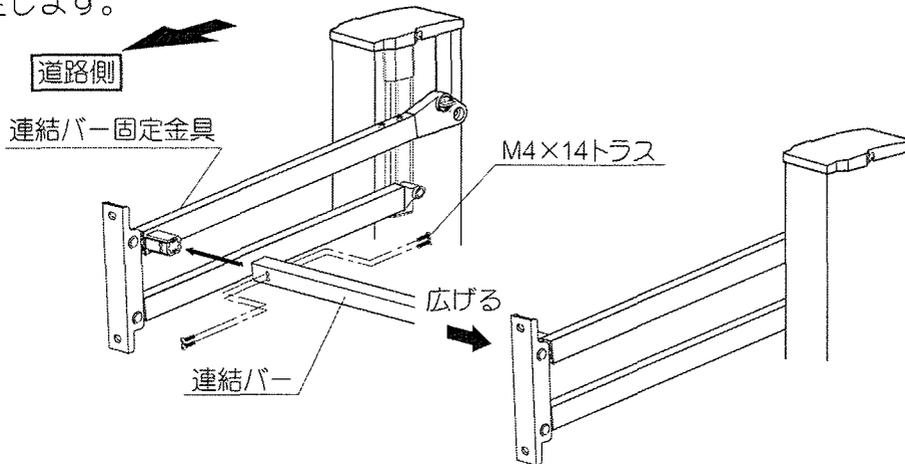


④ 完了したらボルトを取り外しキャップを取付けて下さい。



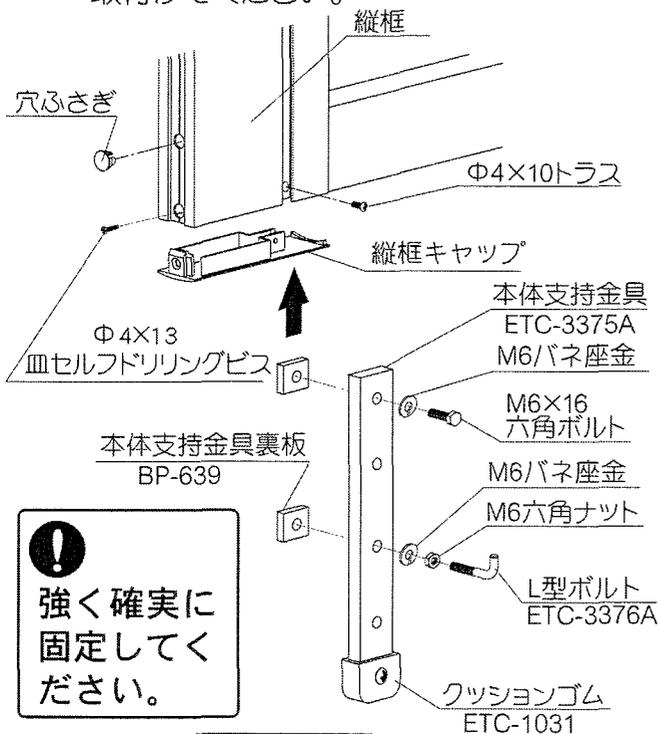
4. 連結バーの取付け方法

- 連結バー固定金具に、まず片側を差込んで次に反対側のアームを広げて連結バーを差込み固定します。



5. 支持金具の取付方法

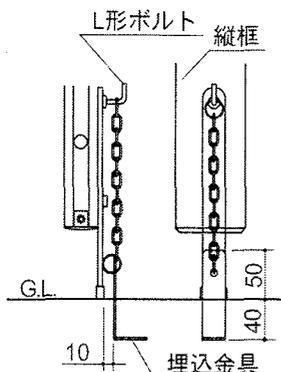
- 支持金具を取付けたあと、縦框キャップを取付けてください。



!
強く確実に
固定してく
ださい。

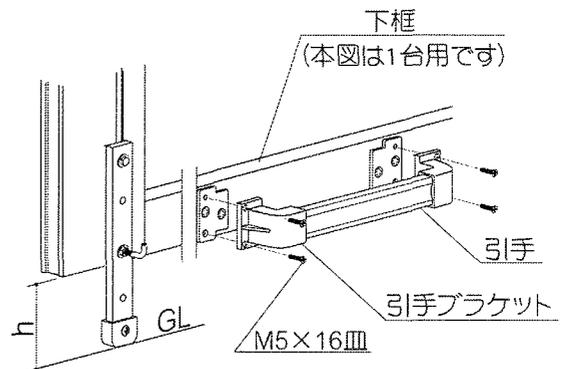
埋込金具

- 埋込金具を埋込んでください。埋込金具のリングをL型ボルトに掛ると容易にロックできます。又、市販の南京錠で支持金具と埋込金具の間で施錠できます。



6. 引手の取付方法

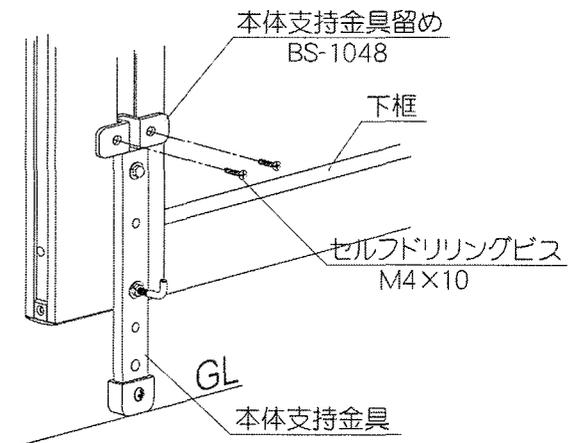
- 引手両端にブラケットを差込み、皿ビスで取付けてください。



注) 本体支持金具を施工面と扉下端の距離hに合わせて調節してください。(hは50~200まで調整可能です。)

7. 支持金具留めの取付方法

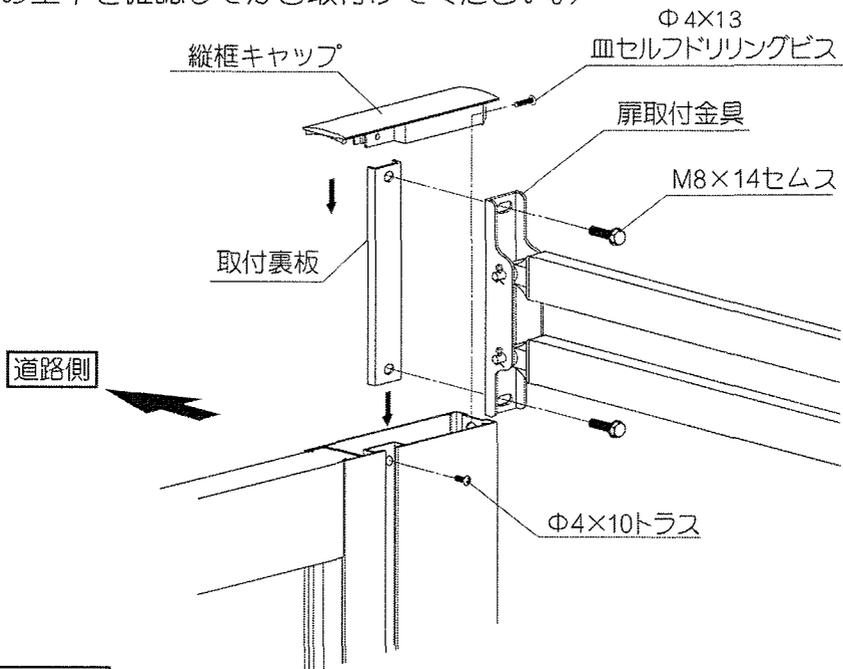
- !** セルフドリリングビスで固定するため、必ず本体支持金具を調整後、取付けてください。



注) 支持金具上端に合わせて支持金具留めを取付けてください。

7. 扉の取付け

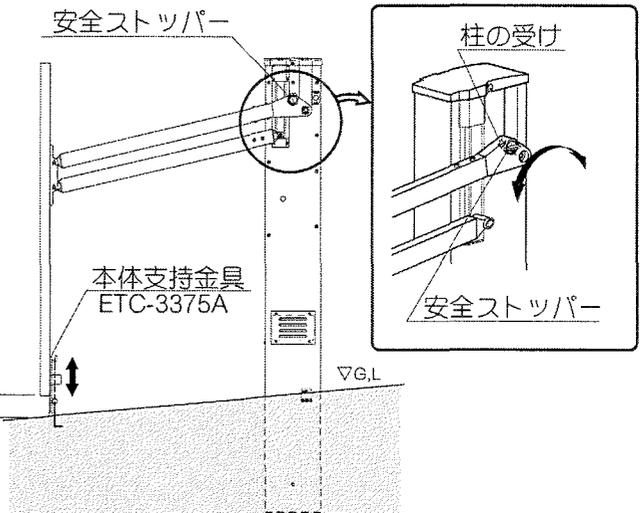
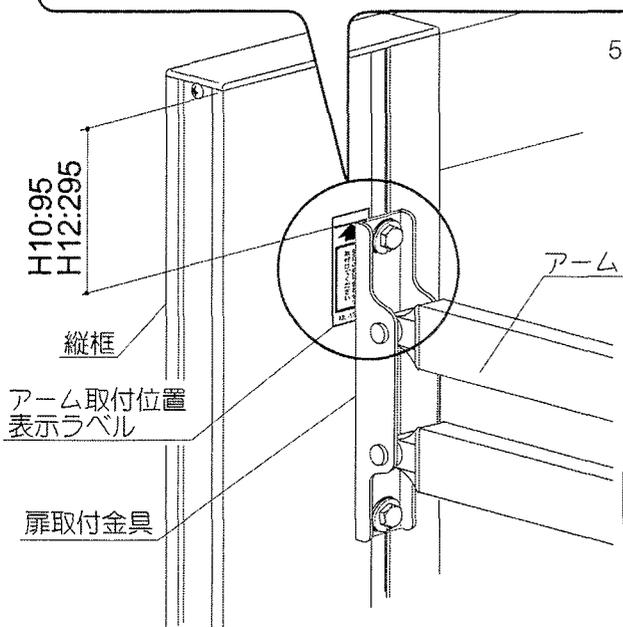
- 裏板を縦框に差込んで固定してください。
(この時、扉の上下を確認してから取付けてください。)



扉の取付け位置

- 注意** 扉とアームの取付け位置は、必ず下記寸法を守ってください。扉の開閉に支障をきたすおそれがあります。
(扉本体縦框に取付位置シールが貼ってあります。)

シールの矢印の先端に扉取付金具の上端を合わせて取付けてください。



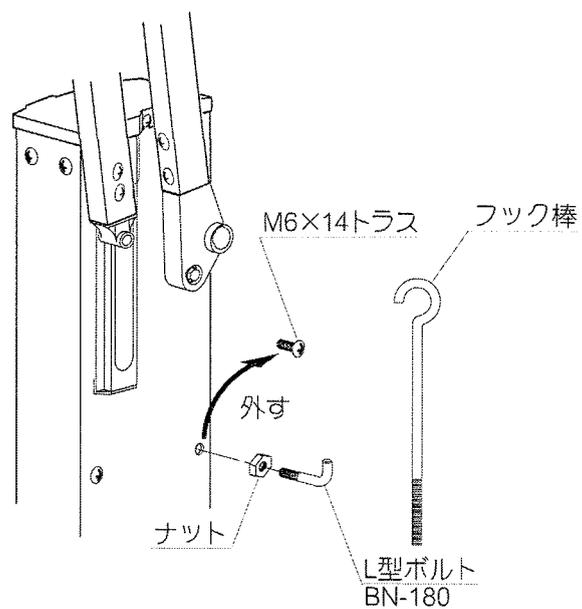
- 勾配等のある場合は必ず「安全ストッパー」が「柱の受け」に入る位置で「本体支持金具」のみを上下させて調整してください。(調整範囲は必ずお守りください。)
- 「本体支持金具」調整後は、必ず「支持金具留め」を取付けてください。

- 注意** 「安全ストッパー」が「柱の受け」に入らない位置で、扉位置を固定してしまいますと、製品に支障をきたす恐れがあります。

8.フック棒の取付け

電動では使用しません。

- M6×14をはずし、一方の柱にL型ボルトをセットしフック棒を吊下げてください。
- ハイライフのみアームセットに同梱されています。標準柱ご使用時に必要な場合は、オプションをお使い下さい。



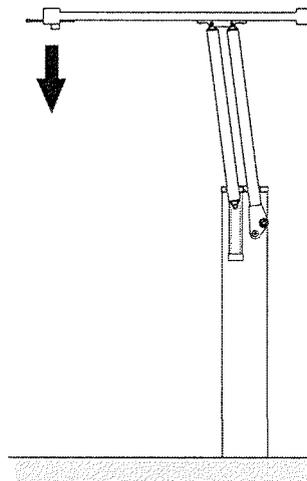
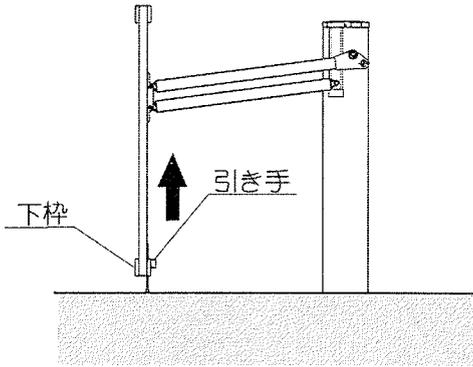
9. ご使用方法

① 開閉の方法

- 『ニューウイングゲート』は、スプリングによる直昇機構になっています。上下方向に力を加える事により開閉できます。(開閉力は約5~11kgfに設定されています。)

! 安全ストッパーや埋込金具でロックしていない事を確認してから開閉してください。

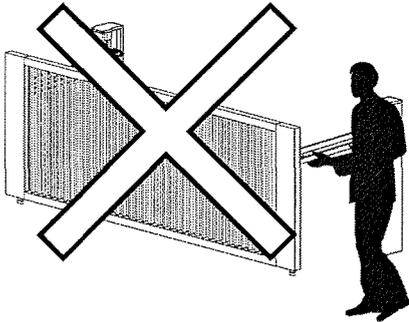
《開》引き手、もしくは下枠の中程を手で保持しながら静かに上方方向に開けてください。



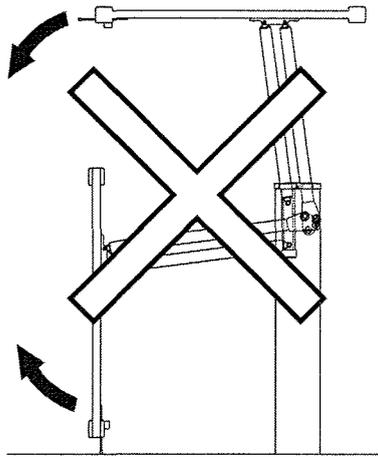
《閉》引き手を持つフック棒(ハイルーフは標準装備、標準タイプはオプション)にて引き手にひっかけて下方方向に引き下げてください。着地するまで手で保持して、静かに閉じてください。

! 注意 下記のような開閉はできません。

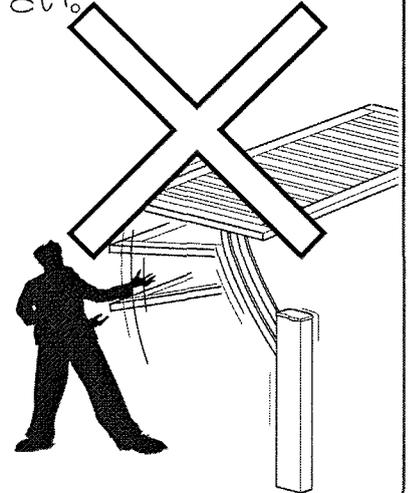
- ・アームや連結バーを持つでの開閉はできません。



- ・扉を前方向に開閉しないでください。

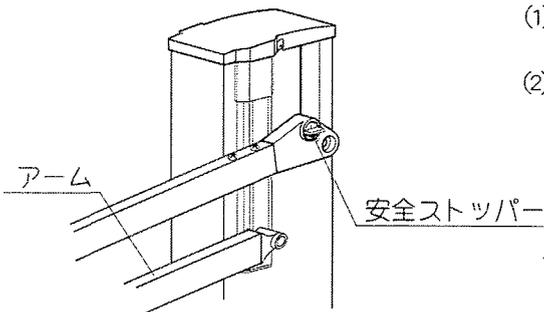


- ・急激な開閉はしないでください。

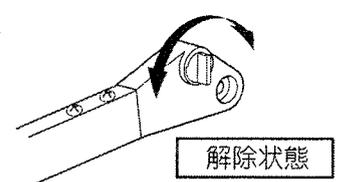
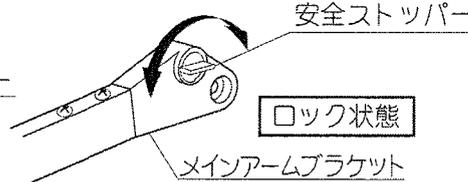


② 安全ストッパーのご使用方法 ※電動タイプでは使用しません

※強風時や、長時間開閉状態にする時にご使用ください。



- (1) 安全ストッパーを受け金具に押し込み、ツマミがアームと水平状態になるまでまわしてください。
- (2) ロックを解除する場合は、ツマミを押し込みながらアームと垂直状態になるまでまわしてください。



工事店様へ

- ・施工完了後、製品についたモルタルは、完全に拭き取ってください。
- ・施工完了後は扉の開閉チェックを十分に行い、不具合がないか確認してください。
- ・養生期間は十分(5日以上)取り、養生中は開閉しないでください。
- ・本製品は柱内のスプリングと扉重量でバランスをとって開閉します。
改造や扉の切り詰めは、そのバランスがくずれますので絶対に行わないでください。
- ・ご使用の程誠にありがとうございました。